

暫定議題
第 17 回科学委員会会合に付属する拡大科学委員会
日本、東京
2012 年 8 月 27-31 日

1. 開会

- 1.1. 参加者の紹介
- 1.2. 会議運営上の説明

2. ラポルツアアの任命

3. 議題及び文書リストの採択

4. SBT 漁業のレビュー

- 4.1. 国別報告書の発表
- 4.2. 事務局による漁獲量のレビュー

5. 漁業指標の評価

6. 休会期間中の科学的活動に関する報告

この議題項目は、他の議題項目でカバーされていない作業を紹介するためのものである。蓄養・市場調査については、必要な場合には、この議題項目で議論することが可能であろう。

7. CPUE モデリング部会からの報告

- 7.1. 「資源が減少している」時期に漁獲効率 (q) が低下したかどうかを評価するための漁業開始初期の頃の CPUE データ調査
- 7.2. はえ縄船団の漁獲効率が近年上昇したかどうか及び操業パターンに変化があったかどうかの追加的分析

8. 新規データ源及びモデルの評価

- 8.1. 近縁遺伝子解析の結果
- 8.2. 直接年齢査定データ
- 8.3. グローバル空間動態プロジェクトの結果
- 8.4. 1 歳 SBT の指数を開発するための科学航空調査データの利用可能性
- 8.5. 科学航空調査の財政負担を軽減するための商業目視データの利用及同調査の実施頻度低減の可能性の評価

9. SBT にかかる評価、資源状況及び管理

9.1. SBT 資源の状況

9.2. SBT の管理に関する勧告

10. MP 及び OM コードの更新

10.1. MP 及び OM コードの更新に関連する課題の検討

10.2. 統合 MP の仕様のレビュー

11. 更新版の科学研究計画を 2013 年の ESC 会合で最終化するための検討の開始

12. 2013 年におけるデータ交換要件

13. 調査死亡枠

14. 生態学的関連種作業部会からの報告

15. マーケットのトレンド分析のための貿易データの利用

遵守委員会は、拡大委員会に対して、マーケット分析を実施すべくこと、同分析の実施を可能とするために貿易データを購入することを勧告した。加えて、遵守委員会は、ESC に対して、マーケットのトレンドを分析するためにこれらの貿易数値の利用に関する手法を開発するよう要請することを勧告した。事務局は、かかるデータ購入についての詳細及びそれを利用した若干の予備的な分析に関する文書を提供する。

16. 2013 年の作業計画、予定表及び研究予算

16.1. 2013 年の調査活動案の概要、予定表及び見込まれる予算

16.2. 次回会合の時期、期間及び構成

17. その他の事項

18. 会合報告書の採択

19. 閉会